

令和3年度 第1回播磨姫路圏域地域医療構想調整会議(中播磨地域部会)  
開催結果報告

圏域名	播磨姫路圏域(中播磨地域)
日時	令和3年7月12日～26日(書面会議・照会期間)
場所	—
部会長	姫路市医師会長 石橋 悦次
出席者	別添名簿のとおり
議事次第 概要	<p>(1) 一般社団法人はりま姫路総合医療センター整備推進機構の地域医療連携推進法人代表理事の再任にかかる事前協議</p> <p>(2) 報告</p> <p>① 兵庫県保健医療計画の中間見直し</p> <p>② 令和元年度病床機能報告</p> <p>※中播磨地域健康福祉推進協議会(医療部会)と同時開催 (①については、医療部会における議題)</p>
内容	<p>(2) 報告</p> <p>ア 兵庫県保健医療計画の中間見直し</p> <p><b>【意見】</b></p> <p>基準病床数削減について、一般病床数の削減計画について発言します。 昨今の新型コロナウイルス感染症増加については、感染症病棟ではなく公的病院・民間病院が一般病棟(床)を転換、やりくりをして対応されています。</p> <p>一般病床に余裕がなければこのような対応は困難で、既に多くの識者がこのことを指摘されています。それにも関わらずコロナ前の基準で病床数の減少、削減を強行されるのは、今の時代にふさわしくないと思います。</p> <p>→回答：事務局</p> <p>御意見いただきました件については、地域からの意見として、本庁医務課へ連絡させていただきます。</p> <p>なお、県としては、引き続き地域医療構想に基づく2025年の医療需要を踏まえた必要病床数を基本とし、医療提供体制の充実を図っていくとともに、新型コロナウイルス感染症対応等新興感染症の拡大時に対応できる医療提供体制の検討を行ってまいります。</p>

	<p>また、基準病床数制度のあり方については、引き続き国の検討状況を注視し、地域の実情に応じた柔軟な判断ができるよう、都道府県の裁量範囲の拡大を国に提案して参ります(兵庫県保健医療計画 第1部 第3章より)。</p> <p>イ 令和元年度病床機能報告  <b>【意見・質疑】</b> 特になし。</p>
<p>協議が調った  事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健医療計画及び病床機能報告により、兵庫県における地域医療確保の方向性及び病床機能の状況を共有した。</li> </ul>
<p>次回以降の予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域における病床機能の状況をふまえ、必要な病床機能への転換等について協議予定。</li> </ul>